



就任ご挨拶

理事長 高橋 知史

盛夏の候 事業主ならびにご加入者のみなさま方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私は、さる7月29日開催の理事会におきまして、みなさまのご推挙により吉野前理事長の後任として、健康保険組合の理事長に就任いたしました。

健康保険組合を取り巻く環境は、大きく変化しておりますが、事業の円滑な実施と健全な財政運営に最善の努力を尽くす所存でございますので、前理事長と同様よろしくご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、社会・経済活動が大きく制限され、かつて経験したことのないような影響が出ています。一方で、我が国の超高齢化社会におきましては、医療・年金・介護など、われわれの生活においてこれまで以上に重要度が増してきており、持続可能な社会保障制度への改革が待ったなしの状況にあるといつても過言ではありません。とりわけ健康保険をはじめとした医療保険は、団塊の世代が75歳になる2022年が目の前に迫っており、高齢者医療制度の抜本改革が急務となっております。

私ども健康保険組合では、本年4月に設立60周年を迎えたが、現在の超高齢化社会に適応でき、これからも長く存続できますよう財政見直しに取り組んでおり、健康保険組合の本来の使命を果たすべく事業・財政運営を行ってまいります。また、みなさまの健康保持・増進に大きく寄与するため、健康管理と健康づくりの強化に努め、生活習慣病の予防対策の充実を図り、疾病の予防や早期発見など成果を上げてまいる所存です。

つきましては、引き続き当健康保険組合へのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申しあげる次第でございます。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束することを願うとともに、みなさま方の一層のご健勝とますますのご発展を心よりお祈り申し上げ、理事長就任のご挨拶とさせていただきます。